

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エステムコート豊中市庄内東B	階数	地上13階
建設地	大阪府豊中市庄内東町1丁目6-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	276 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2014年4月5日
敷地面積	1,527 m ²	作成者	株式会社鍛冶田工務店 岡田英紀
建築面積	631 m ²	確認日	2014年7月4日
延床面積	4,551 m ²	確認者	株式会社鍛冶田工務店 中村佳永



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 73%

③上記+②以外の: 73%

④上記+: 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	熱負荷や温熱環境低減に向けて省エネルギー機器を積極的に採用し、住宅性能評価基準による省エネルギー等級3としている。	
その他	0	
Q1 室内環境	遮音及び温熱性能に関してT-2等級以上のサッシ及び複層ガラスを用い、またサッシの多くを掃き出しとして自然採光、換気が可能として室内環境に配慮した。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	高効率機器を採用し、消費電力量に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内)
LR2 資源・マテリアル	節水器具、フロンや有害物質を含まない建材の採用等、資源環境に配慮した。	緑地帯を可能な限り配置して舗装面をできるだけ少なくすることにより、地表からの放射熱の軽減・雨水排水の地下への浸透を図る計画とした。
		LR3 敷地外環境
		温熱環境悪化の軽減として、建物周囲に緑地を設ける等配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)エステムコート豊中市庄内東町		
	建設地	大阪府豊中市庄内東町1丁目6番1		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】

省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
項目	評価内容		スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		4.0	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体	3	
			住戸・宿泊		5.0
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			3.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			2.5
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			3.2
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			—
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.0
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容		スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		2.0		
その他					
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項		
特に配慮した事項					